

釧路市地区 令和7年度 釧路市地区校長会研究推進報告

1 研究主題

「自ら未来を切り拓き、豊かな共生社会の創り手を育てる学校経営の実現」
～ふるさと釧路に誇りをもち、豊かな未来を築く子供の育成を目指す学校経営の推進～

2 研究推進の概要

(1) 基本方針

- ①釧路市小中学校校長会の「基本方針」を踏まえ、教育改革の推進と教育課題を勘案しながら、校長としての職能向上を図るため、組織的研究に努める。
- ②道中・全日中などの基本課題に基づき、21世紀を担う日本人の育成を目指して、学校経営の活性化と経営の充実に反映する研究を推進する。

(2) 第69回釧路市学校経営研究協議会（令和8年1月8日(木)開催）

- 新しい時代を展望する創意ある学校経営、今日的な教育課題に主体的に対応できる学校経営など、学校経営上の当面する課題について協議することにより、教育に携わる校長としての力量を高める。

①講演会

- ・演題：「新たな時代に対応した創意と活気ある学校経営の実現に向けた管理職の役割」
- ・講師：北海道教育委員会 学校教育監 川端 香代子 氏

②分科会（研究主題及び提言テーマ）

【研究主題4】教育課題

『未来社会の創り手としての資質・能力を獲得する「ふるさとキャリア教育」の創造』

【研究主題3】研修・育成

『ウェルビーイングな職場づくりを目指して』

(3) 校種別（中学校）研修会

- 今日的な教育課題に主体的に対応する学校の取組を参考に交流・協議を行い、学校経営の見直しと校長としての指導力の向上に取り組んだ。

- ・【研修・育成】「ウェルビーイングを高める教職員集団の形成」

- ・【学校経営】『学校組織マネジメントの実現』

～自校の教育課程を全教職員が語れる学校づくりを目指して～

- ・【学校経営】「教職員の経営参画意識を高める学校経営ビジョンを目指して」

(4) 小中合同研修会の開催

- 他の部・委員会と連携して、新しい時代を展望する創意ある学校経営、今日的な教育課題に主体的に対応できる学校経営など、学校経営上の当面の課題について校種の連携を踏まえた交流・協議をすることにより、小学校長及び中学校長としての力量を高める。

- 講演会 令和7年9月18日(木)

- ・演題：「SONYの人材育成」

- ・講師：ソニーピープルソリューションズ株式会社 代表取締役社長 寺田 貞司 氏

3 研究の成果と課題

今年度は、後継者育成（人材育成）は校長の責務であることを第一義として研修を進め、当初計画していた研修を全て実施することができた。また、道中提言発表に向け、釧路市教育委員会と連携した取組や各校の取組について交流し、協議内容を深めることができた。

次年度は、他の部や関係機関とも連携しながら、実践的指導力をもつ教職員集団の育成と校長の資質能力の向上に努め、経営改善の意識を高める研修活動に努めていきたい。

1 研究主題

「自ら未来を切り拓き、豊かな共生社会の創り手を育てる学校経営の実現」
～ふるさと釧路に誇りを持ち、豊かな未来を築く子供の育成を目指す学校経営の推進～

2 研究主題設定の趣旨

今日、我が国においては、情報化・グローバル化の進展、人工知能(AI)の飛躍的な進化など、社会構造などが大きく変化し、少子高齢化の中、生産年齢人口の減少といった深刻な問題も抱えている。また、「人生100年時代」の到来や雇用の不安定化など、マルチステージの人生モデルへの転換により、これからの時代を生きる子供たちは、他者と協働しながら、生涯にわたって自律的・主体的に学び続け、自らの人生を切り拓く力(資質・能力)を身に付けることが求められている。

そのため校長には組織のリーダーとして、令和の日本型教育を担う質の高い教師の育成と教師を取り巻く環境整備を含めた組織マネジメントの能力の向上等が求められている。また、校長が学校経営を推進するにあたり、今まで求められてきたマネジメント能力に加え、学校の状況や課題を適切に把握するアセスメント能力と学校内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化していくファシリテーション能力が求められている。

そして、釧路市の子供たちの現状に目を向けると、全国学力学習状況調査結果では、小中学生ともに全国平均に近づいてはいるものの下回る傾向であり、年々増加傾向にある不登校児童生徒や様々な学習困難を抱える児童生徒も増えている。このような現状の中にあっても、釧路市の子供たちに、主体的に学び続け、自分のよさや可能性を認識し、多様な他者と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるための資質・能力を育成することは、釧路市の教育を担う教員の使命である。また、第Ⅲ期釧路市教育推進基本計画や令和7年度釧路市教育行政方針にある、釧路の揺るぎない発展の要となる「人づくり」に取り組むためには、子供たちの新たな学びを支える教師と教職員集団の質の向上と高い教育力をもつ組織の構築と環境整備が重要である。

この時代や釧路市の課題を踏まえながら、釧路市の子供たちが自分の可能性を信じ、様々な困難に怯むことなく力強く確実に前に進み、多様な人々と協力して明るい未来社会を築いて欲しいとの願いを込め、研究主題の設定にあたり、次の3点を基本に据えた。

- ①教育改革が多面的に進行する中、時代に対応し、それを実践へと結びつける姿勢を示すこと
- ②全連小、全日中、道小、道中との関連をもたせつつ、釧路市の特性、独自性を大切にすること
- ③「経営研究」であることの視点を明確にすること

校長は確かな教育理念と明確なビジョンをもち学校組織のリーダーとして務めなければならない。進行する教育改革に的確に対応し、様々な教育課題に挑戦していくためには、校長会として、校長相互の資質・能力の向上と研究推進は重要である。そのため、道小・道中と課題を共有しながら、今までの研究成果を受け継ぎ、今年度より「学校経営」「教育課程」「研修・育成」「教育課題」の4分野における具体的な実践研究を積み上げ、校長としての資質能力の向上を図っていくことを目的として、本研究主題を設定した。

3 研究内容

- (1) 「学校経営」分野
 - ・新たな時代に対応し、信頼と連携を基盤とした創意と活力に満ちた学校経営の実現
- (2) 「教育課程」分野
 - ・社会と連携・協働して「生きる力」を育むカリキュラム・マネジメントの推進
- (3) 「研修・育成」分野

- ・令和の日本型学校教育を担う教師の育成と質の高い教職員集団の形成
- (4) 「教育課題」分野
 - ・他者と協働し自己実現を図る自己指導能力と社会的自立に向けたキャリア教育
 - ・学校と地域との連携・協働による「チーム学校」と「働き方改革」の実現

4 研究推進計画

- (1) 第70回釧路市学校経営研究協議会の企画・運営
 - ・目的：研究主題に沿った提言発表を行い、視点を明確にした協議を行うことにより、釧路市や自校の課題解決を図るとともに、校長としての資質能力や力量を高める。
 - ・内容：講演、研究分野における提言発表・研究協議・指導助言 等
- (2) 小中合同研修会
 - ・目的：新しい時代を展望する創意ある学校経営、今日的な教育課題に主体的に対応できる学校経営など、学校経営上の当面の課題について校種の連携を踏まえた交流・協議をすることにより、校長としての力量を高める。
 - ・内容：今日的な教育課題をテーマとした講演、事例研修、研究協議 等
- (3) 校種別(中学校部会)研修会
 - ・目的：釧路市小中学校校長の研究主題を踏まえ、教育改革と教育課題を勘案しながら、校長としての資質能力の向上及び学校経営の活性化と充実発展に反映するための研究を推進する。
 - ・内容：釧路市中学校校長会の研究テーマに沿った事例研修、研究協議 等
- (4) 後継者育成研修
 - ・目的：後継者育成(リーダー養成)は、校長の責務であることを第一義として研修を進め、各種研修との連携・工夫に取り組む。
 - ・内容：校長会が主体となり、職能研修やミドルリーダーの養成研修の企画・運営 等

5 研究組織

